

令和6年第2回（2月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

代表質問

発言 順序	会 氏 派 名	質問方法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
1	新風 石原芳高	一問一答	1. 省エネ対策について	(1) 公共施設の照明器具は、蛍光灯やハロゲンランプなどから、LEDへの交換や換装が進んでいる。町内会が管理する防犯灯の中には、蛍光灯のものが多く見受けられるが、LEDへの交換を推奨していく考えは。また、現状の防犯灯の設置状況をどのように考えているのか	市長 担当部長
			2. 教育施策について	(1) 約3年間というコロナ禍は、子どもたちに大きな影響を及ぼしたと考える。コロナ禍を経験した子どもたちに、心のケアも含めどのような教育が必要だと考えるのか。教育長の所見を問う	教育長
			3. 市の将来を見据えた行政施策について	(1) 副市長が二人制になったことにより、先進地視察や企業訪問などの機会が増えたと聞いている。市の課題点や、将来を見据えた新たなまちづくりの構想を問う	市長

発言 順序	会 氏	派 名	質問方法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
2	公明党 瀬戸内 市議団 河本裕志		一問一答	1. 防災について	(1) 令和6年1月1日に能登半島地震が発災した。能登半島地震の報道などから、今後起こりうる南海トラフ地震などの大規模災害に対してしっかり備え、市民の命を守る必要があると思うが、市の考えを問う ①市内の木造家屋密集地域は把握できているのか ②積極的な耐震診断の促進を行う考えは ③部分耐震改修・耐震シェルター・防災ベッド事業費補助金の実施状況は。また、補助金の増額は考えないのか ④地震火災に対する予防などの考えは。また、感震ブレーカーの設置を推進するため補助金を考えては ⑤能登半島地震では断水が長期化しているが、市の水道の地震対策はどうなっているのか ⑥道路の分断により緊急物資が届かない孤立地域があったが、本市の想定は ⑦指定緊急避難場所・指定避難所等の情報で記載されている指定避難所に、早期・一次・二次と表記しているが、周知はできているのか ⑧早期・一次避難所の開設体制はどうなっているのか ⑨自らの命を守るために、市としてどう周知するのか ⑩ハザードマップの更新計画は	市長 副市長 教育長 担当部長
				2. こどもみらいサポートセンターについて	(1) 児童生徒を誰一人取り残さないためにも、こどもみらいサポートセンターの役割は重要であると思うが、市の考えを問う ①設置する上で、目指していることは ②アウトリーチ型支援を進める上で、配慮する内容をどのように考えているのか ③教育支援センターの中で、担当者の人員配置をどのように考えているのか	市長 教育長 担当部長

発言 順序	会 氏 派 氏 名	質問方法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
2	公明党 瀬戸内 市議団 河本裕志	一問一答	2. こどもみらいサポート センターについて	④小・中学校との連携、及び情報共有をするための施策はどのように考えているのか	市長 教育長 担当部長
3	創流 クラブ 竹原 幹	一問一答	1. 財政問題について	(1) 令和6年度当初予算は財政調整基金を7億5,000万円取り崩し、過去最大の予算となったが、中期財政計画の推計値は減少傾向にある。また、向こう5年間の財源不足分はふるさと納税と特定目的基金の取崩し頼みとなっているが、どう評価しているのか	市長 副市長 担当部長
			2. ふるさと団体応援寄附金について	(1) 特定の団体を特別扱いする制度であり、公平性公正性を欠いていると考える。また、議会軽視にならないか	市長 副市長 担当部長
			3. ゼロカーボンシティ推進事業について	(1) 地域電力会社を立ち上げたが、借入や事業者選定等に当たり、その役割と市との関係は (2) 民間会社による農業振興地域への太陽光パネルの設置が広がっているが、どう評価しているのか	市長 副市長 担当部長
			4. 下水道及び合併処理浄化槽設置整備事業について	(1) 下水道事業の今後の展望は (2) 市町村設置型浄化槽に取り組むべきでは	市長 副市長 担当部長

発言 順序	会 氏 派 名	質問方法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
4	瀬戸内 市民の会 小野田光	一問一答	1. 瀬戸内市の現況と今後の展望について	(1) 瀬戸内市誕生 20 周年を迎えるが、総括と今後の瀬戸内市の展望について問う ①合併前より中心部と周辺部の格差がより顕著になっているが、所感と今後の考えは ②人口減少・少子高齢化がより顕著となっているが、その対応策は ③周辺部の農業、漁業などの主要産業の衰退にどう対応するのか。担い手不足及び有害鳥獣の対策は ④むらおさめも現実化してきているが、対策は ⑤均衡ある発展について、対策は ⑥周辺部におけるにぎわい、活気を取り戻す施策について、備前市との連携及び道の駅の有効活用は	市長
			2. 災害対策について	(1) 令和 6 年能登半島地震にて想定外の大きな被害が生じているが、本市の災害対策について問う ①住宅耐震化率向上策は ②水道管の耐震適合率向上策は ③避難所の設置、運営をどのように考えているのか ④相互支援についての考えは ⑤防災計画は常に見直しているのか	市長
5	日本 共産党 瀬戸内 市議団 厚東晃央	一問一答	1. 安心安全のまちづくりについて	(1) 避難所のダンボールベッドや仕切りなどの準備状況は (2) 避難所の水、電気などの供給を維持するための対策は (3) 避難所となる体育館のエアコン設置の検討状況は (4) 沿岸部や河川周辺などの低地帯の浸水対策の現状は (5) 邑久町内尾張交差点の抜本的改善策の検討は (6) 柵やふたのない用排水路の把握と、その対応の現状は	市長 副市長 教育長 担当部長

発言 順序	会 氏 派 名	質問方法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
5	日本 共産党 瀬戸内 市議団 厚東晃央	一問一答	2. 教育の充実について	(1) 学校給食費の無償化を継続するべきではないか (2) 授業などに必要な教材費の無償化をすべきではないか (3) 30 人学級の実施をすべきではないか	市長 教育長
			3. 国民健康保険税について	(1) 過去に繰入れしなかった財政安定化支援分を使い、引上げをやめるべきではないか	市長
6	かなえの 会 秦井誠司	一問一答	1. 若者人口の減少について	(1) 高校生が卒業後の進路に市外へ出てしまうケースがあるが、その対策は (2) 備前市・瀬戸内市結婚支援事業を展開しているが、その実績と評価は (3) 結婚新生活支援事業についての実績と評価は	市長 副市長 担当部長
			2. 町名の表記について	(1) 市制 20 周年を迎える本市であるが、国土利用計画では旧町単位でエリア分けするなど、隔たりが解消されない。住所の町名の表記を除いてはどうか	市長 副市長 担当部長

個人質問

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
7	6 番 岩田恵一	1. 防災対策について	(1) 災害時に災害状況の情報共有が重要と考える。防災アプリ登録件数の現状と今後の登録件数向上に向けての施策は (2) 災害情報は発信も大切と考えるが、市民からの情報や要望を受けの必要があり、防災アプリ機能の充実が必要ではないか (3) 災害時の水道インフラの確保が重要と考えるが、水道管の耐震適合率の現状と今後の施策は	市長 副市長 担当部長
		2. 観光行政について	(1) 2025 年は、大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の開催が予定され、インバウンドを含めた観光客の誘致に向けた準備が必要と考える。牛窓エリア・長船刀剣博物館・福岡エリアのインフラを含めた観光施策は	市長 副市長 担当部長
		3. 職員の人材育成について	(1) D X の推進で業務の効率化が進められているが、基本となるのは人と考える。現場職員の育成をどのように進めていくのか (2) 職員の能力・組織の総合力を発揮できる組織改革や仕組みづくりはどのように進めていくのか (3) 職員の意見やアイデアを反映させるために提案制度を導入してはどうか	市長 副市長 教育長 担当部長
8	7 番 日下俊子	1. ゆめトピア長船について	(1) 長船町公民館の引っ越しはいつになるのか (2) 公民館が入るまで、大ホールを閉めるのはもったいないのでは (3) 公民館・文化センターの利用予約の受付はどうしているのか (4) ゆめトピア長船を閉めている間に、トイレの改修をしてはどうか (5) 今後のゆめトピア長船の管理体制は (6) 長船町公民館の跡地利用は	市長 副市長 教育長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
8	7 番 日下俊子	2. 子育て支援について	(1) 令和6年度の保育園、こども園の年齢別の待機児童数は (2) 令和6年度の保育園、こども園において、中途入園の受け入れは可能か (3) 老朽化している長船東保育園の今後は (4) 市としての幼稚園、保育園の全体計画が必要と考えるが、市長の見解は	市長 副市長 教育長 担当部長
		3. 第2宮下産業団地について	(1) 今後のスケジュールは (2) 以前から要望している、長船側の市道南北線に面している通学路の安全確保のその後は (3) 産業団地は周辺道路とセットで開発するべきでは	市長 副市長 担当部長
9	3 番 成 本 崇	1. 牛窓学校給食調理場について	(1) 来年度以降の施設の所管はどの部署になるのか (2) 施設の耐用年数は (3) 今後の利活用について、検討の枠組みはどうなるのか	市長 副市長 教育長 担当部長
		2. 地理的表示（G I）の産品として登録された備前黒皮かぼちゃについて	(1) 登録の効果を得るために、市としてどのように取り組むのか	市長 副市長 担当部長
		3. 食のしあわせプロジェクトについて	(1) 学校給食地産地消 100%を目指すとのことだが、ロードマップは作成しているのか (2) 今後の課題と対策は	市長 副市長 教育長 担当部長
10	5 番 川勝浩子	1. 女性の視点からの防災対策について	(1) 危機管理課に防災担当の女性職員を配置すべきではないか (2) 避難所での、女性に対するトラブルへの対応は (3) ファーストミッションボックスを各避難所に設置してはどうか	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
10	5 番 川勝浩子	2. 市民の心と体の健康を守るための対策について	(1) 国は公費で負担する乳幼児健診について、5歳児も対象にする方向で調整に入ったとのことだが、対応をどのように考えているのか (2) がん治療による外見の変化に対して、医療用ウィッグの助成の予算が計上されたが、具体的な内容は	市長 担当部長
		3. ヤングケアラー支援について	(1) ヤングケアラー支援の現状は (2) 表面化しにくいヤングケアラーを把握するために、支援体制を強化すべきではないか	市長 教育長 担当部長
		4. 学校給食について	(1) 給食の残食量が少しでも減るようにするために、どのように対応を考えているのか	市長 教育長 担当部長
11	18 番 室崎陸海	1. 牛窓の観光について	(1) 前回の議会において質問した、SEC跡地を牛窓の観光用駐車場として整備する件について、企業側と話したのか (2) しおまち唐琴通りには牛窓が繁栄していたころの船具店や銀行、造船所だった空き家がある。これを活用し、観光客が町歩きを楽しめる整備を考えるべきではないか	市長
		2. 牛窓地域の公園整備について	(1) 以前、クリーンセンターかもめ周辺の市有地に公園を整備してはどうかと提案していたが、その後の検討状況は	市長
12	1 番 木下公文	1. 有害鳥獣対策について	(1) 地域に被害が広がっているが、どのように把握しているのか (2) 市としての対応状況は (3) 狩猟免許を持っている方は、猟期中だけでなく、猟期外も捕獲出来るようにしてはどうかとの意見があるが、見解は (4) 捕獲鳥獣の処理ルート確立に向けた検討の進捗状況は	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
12	1 番 木下公文	2. 道の駅について	(1) 特に黒井山グリーンパークが施設の老朽化、閉鎖と衰退が目立つが、市としての対応は。また今後の展望は	市長 副市長 担当部長
		3. スポーツ公園について	(1) 邑久 B & G 海洋センター、長船スポーツ公園の体育館にエアコンは設置出来ないか (2) 大きな規模の大会が開けるような拠点となる体育施設の建設は出来ないか (3) 牛窓体育館の建て替えをすべきでは	市長 副市長 教育長 担当部長
13	17 番 廣田 均	1. 防災について	(1) 津波対策の取組は (2) 地震による倒壊家屋の防火対策は (3) ドローン活用の取組は	市長 副市長 担当部長
		2. 郷土・里海づくり事業について	(1) 環境施策の推進とあるが、どんな施策か	担当部長
		3. 瀬戸内市誕生 20 周年記念事業について	(1) 式典やイベント開催に 500 万余円を計上しているが、どんなことをするのか	市長 副市長
		4. 鹿忍地区旧塩田跡地の浸水対策について	(1) 地元から悪臭、害虫による被害の対処について請願が議会に提出されているが、行政の取組は	市長 副市長 担当部長
		5. 前島架橋について	(1) 前議会で趣旨採択されたが、現在開催している都市計画審議会でも、都市の将来の姿を決定するにあたり、架橋の取組は議論されるのか	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
14	2 番 畠原 舞	1. 公共交通について	(1) 「公共交通が支える持続可能で活気あるまちせとうち」を基本方針として取組を進めている公共交通の整備について問う ①市民に向けて行ったアンケート調査について、多かった意見、要望の内容は ②意見、要望は周辺部と中心部で違いがあったか。あればどのような違いか ③意見、要望に対する検討状況は ④オリーブ団地への市営バスの経路変更を検討できないか ⑤国がすすめるライドシェアについて、本市での検討状況は	市長 副市長 担当部長
		2. 放置竹林について	(1) 台風や強風、豪雨の後に道を塞いだり、民家へ倒れてくるなどの被害や、野生動物の潜み場となっている放置竹林について問う ①市内の放置竹林を含めた竹林の面積は把握しているか ②放置竹林対策として、切り出した竹をチップ化する竹粉碎機を無料で貸し出している自治体が増えている。本市でも検討しては	市長 副市長 担当部長
		3. 通学路の安全点検について	(1) 自治会やPTAから提出されている通学路の危険箇所改善の要望について問う ①令和5年度の合同点検や改善箇所の進捗状況は ②点検結果、危険箇所への対応に対する市としての評価は	市長 副市長 教育長 担当部長
15	13 番 原野健一	1. 産業振興政策について	(1) 本市における次なる企業誘致への取組状況は (2) 耕作されていない第1種農地を農村産業法の活用により工業団地化する手法は	市長 副市長 担当部長
		2. 市制施行20周年について	(1) 農産物、海産物、伝統工芸品に人材も加えた地産地消瀬戸内市の唄をつくり、市民の認識を新たにすると同時に市の活性化、PRを図っては	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
15	13 番 原野健一	3. 道路行政について	(1) 市道上にはみ出した雑木の枝のうち、土地所有者の許可を得たものについては、市費においてでも精力的に剪定を行うべきではないのか	市長 副市長 担当部長
16	12 番 島津幸枝	1. 就学援助について	(1) 就学援助についての市の基本的な考えは (2) 認定基準はどのように定めているのか (3) 就学援助制度の援助費目の拡大と認定基準額の引上げを	市長 教育長 担当部長
		2. 学校給食について	(1) 食物アレルギーの対応を令和 7 年度から始めるとのことだが、どのような対応をするのか	教育長 担当部長
		3. 地域電力会社について	(1) 設立状況は (2) 遊休地への太陽光パネルと大型蓄電池の設置場所は。また、事業主体は (3) P P A 事業の業務フローは (4) 耐用年数が過ぎた太陽光パネルの処分についてはどうするのか (5) 住民説明会はどのように実施するのか	市長 副市長 担当部長
		4. 地域ビジネス支援センターについて	(1) 何のために設置し、どのような事業をするのか (2) 事業費と運営費、及びそれぞれの財源は	市長 担当部長